

刊夕日四廿月一十

常警每日新聞

定額一圓五角
廣告料五圓
電話六二〇〇
發行所 常警每日新聞社
印刷所 常警每日新聞社

人生功なきを愧ぢよ

磐陽 岳人

之に反し、青年時代に早くも歴史に名を残す所の業績を成し上げた人は古來少くないのであります。ニュートンが引力の法則を発見したのは彼が二十五歳の時でありました。ゲーテが有名な若きウエルテルの悲みを著したのも二十五歳の時であり、バイロンは二十四歳にして既にチャイルド・ハロルドの名作をなしてをります。ナポレオンが伊太利討伐の司令官として赫々たる武功を現したのも二十七歳の青年時代であり、彼と對抗して名譽ある孤立を持し、さすが稀世の英傑をして遂に絶海の孤島に憤死せしめた有名な英帝國の大宰相ウイリアム・ピットに至つては、僅か二十二歳にして大藏大臣となり二十四歳にして總理大臣となつたのであります。斯の如く二十歳にして盛名を馳せた天才は歴史の上に少くないのであります。假に彼等が齡三十にして夭折したと致しましたも、其英名は十分竹帛に垂れる事が出来たのであります。

うしたと致しましても、社会的に格別貢献する所がなかつたならば、これ所謂醉生無死の生涯であつて吾人のとるべき道ではないと信じます。たゞし、私は徒らに英雄主義を讚美して高位高官や社會的盛名を無批判に渴仰する者ではありません。否寧ろ、山懐の淋しい墓地に名もなく葬られた村人の中に、却つて眞に充實せる生涯や道德的價値を見出す事の多いのを信する者であります。然しながら密かに現代青年の氣風を通観しますと、その餘りにも所謂凡人主義に妥如として燃ゆる英雄的氣力に乏しい事を慨嘆せざるを得ないのであります。

諸君、明治時代の青年は我々の如く無氣力なものではなかつたやうに思はれます。乃公起たずんば蒼生をたる心掛けが必要であると存じます。諸君、我々は死となつて長壽を全うせんよりは、屑々玉となつて砕けようではありませんか。百歳の齡誇るべからず、人生功なきをこそ愧づべしと私は強く叫んで降壇いたすのであります。

ノート

蜂に螫されたら直ぐ里芋の莖を折つて、螫されたところをこすつておくと腫れもせず痛みも治る。

如何せん、卓を叩いて國事を憂へたあの鬱勃たる氣力こそは、凡そ青年にとつて最も尊いものではないでせうか。今や國內的にも國際的にも時局は幾多の困難を包藏し、史上會つて見ざる憂ふべき状態にあるのであります。此の難局を打開して新興日本の光明を仰がんとするならば、青年は舉つて起つて自ら愛國の志士



還曆祝の先生へ
飯村 閑舟

髪は霜さへいたゞけど
なごやかに笑ふ
童顏のいとど流るゝ
愛じるし

大黒頭中に
たわいなく
取りまく教へ子
あやなして
晴れる笑ひの
ゆかしさよ
祝へよ祝へ
一堂に
光るシャンデリヤ
かゞやくも
師を承らへの
諭しなり

【朝】 すまし汁——しらが
昆布 乾えび
【晝】 旨煮——鹽引たら
里芋
【晚】 ビーフステーキ——牛
肉 フライポテト

【一白】 營業上横槍か出て思ふ様に行ひ難き事あれば目上と相談吉戌亥と辰己凶
【二黒】 古き事件でござい、するが病氣病難の心配あるかの凶日なれば萬事に注意【三碧】 金談望事に遠行して凶を讓す事あれば遠行に凶戌亥と辰己凶【四綠】 金談か目下の者の爲に家内に不和を來す事あれば萬事は注意東西凶【五黃】 病氣怪俄紛失盜難に注意して萬事控目か吉未申丑寅凶【六白】 營業多忙の吉日なれば水火の難と印形書附に注意西北凶【七赤】 我が業務多忙の日なれば書附や水火の難に注意南北凶【八白】 病氣怪俄紛失盜難に注意して萬事控目か吉未申丑寅凶【九紫】 金談望事に吉利を得る日なれば酒色と家内不和を起す勿れ東西凶

時計 蓄音器!

東京音頭 唄 勝太郎
千鳥格子 市 勝太郎
丹下左膳 勝太郎
じねじよ 二三吉
其他流行唄各種入荷致しました。

金光堂
電一九五

新流行シヨール

今冬の流行を代表する斬新な柄.....

ツルヤ

平四・電話一四〇番

吸入用酸素素度 99%

度量度モノサシ
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

関内藥局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

旭硝子株式會社製品

赤菱印

板ガラス

菓子壘
菓子食器
其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町(電話五九七番)

美味で! 評判の.....

イワキ サロン

電 352

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雜誌が
自由に讀める

川崎巡文庫

電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

郡南の野を壓した

精兵二千の攻防戦

郡下青訓生の演習終る

既報石城郡下青年訓練所生二千名が東西にわかれ去る二十二、二十三の兩日植田方部に於いて小銃五百挺、機關銃六臺參加の下に華々しく舉行攻防共に壯烈を極めた聯合演習も昨日午前一時半休戦ラッパと共に終りを告げ直ちに植田小學校庭に集會國旗掲揚の上國歌合唱國旗に對する敬禮をなし畑山知事代理末原學務部長の閱兵に次いで分列式を行ひ統監部附四家少佐の講演知事代理の訓辭及び貴族議員金成通、植田町長古川傳一兩氏の祝辭あり後聲高らかに青訓歌を合唱篠山聯合會長の挨拶あつて萬歳三唱裡に全く終了したが貴族議員金成通氏の祝辭は左の如くである

本日茲に新嘗祭の佳辰を卜し郡下青年訓練所生諸氏の壯烈なる演習を見親しく其峻嚴なる規律訓練に接し一言祝辭を述べるとし欣快とする所であり、今や我が國の現狀は内外共に多事多難國民の等しく奮起して光輝ある皇國をして泰山の安きに置かねばならぬ非常時局に際會して居るのであります内には世界的に

況を受けて農村都市の別なく疲弊は其の極に達し産業の不振は一層經濟的不安を増し又思想方面に於いては種々なる問題が擡頭して他面激進なる思想が潜在的に社會を混亂せしめ又反動思想が漸次正調を失ひ非合法的行爲を見る等の不祥事の頻發を見て居るのである一方外には滿州事變に關し國際聯盟退の止むなきに至り今後國際方面に於ける重大性を孕んで居るのであります之が難局打開の策としては舉國一致自力更生の努力に依ると言へ共中就元氣激進たる青年の奮起に俟たざるべからざるもの多しのであります斯る時局に直面して郡下青訓の大演習を催し一は以て非常時に於ける日本精神の涵養に力め一は以て時局に對する訓練の實を示して青訓の自覺を促す又時機を得たるものと云ふべきであります秋霜二日間巨る演習に於ける諸氏の嚴肅なる規律敏速なる行動は心身の壯健を物語るものにしてこれ實に現下邦國の至實にしてよく訓練されし結果を喜ぶものであり

す治に於いて亂を忘れず野にありては勤勉よく業に服し碎勵の誠を致して富國の開發に力め一朝有事の日厥起以て邦家守護の大任を果さん覺悟を以て國民の待望に答へられん事を望むのであります諸氏の演習に對し滿腔の祝意を表すると同時に平

素の希望の一端を披瀝して祝辭となします

郡下各町村に於ける雜種税としての漁業税中淡水漁業者への明年度賦課額は江名町の年收三千九百六十九錢を最高に左の如く決定した

漁業税賦課 税額決定

小名濱千七百一圓九十四錢、四倉千八圓廿錢、豊間四百廿六圓三十九錢、植田八十九圓七十七錢、勿來八十七圓、泉廿二圓、錦六圓、大浦、草野各二圓宛

會社の總數 現在二百四十四

前年より二十四増

既報石城法人稅務研究會は本日午前十一時より平稅務署樓上に開會されたが、其席上に於いて唯野稅務署長の述べた管内の法人現勢に依ると

相撲大人氣

一行今夜乗込み、既報東京相撲男女ノ川高登大關の一行百餘名は明廿五日平町興業の爲め今夕茨城縣より乗込む事になつたが平町では最近殆んど興業されなかつた東京相撲だけに非常な人氣を呼んで居る

小名川橋

更らに設計替、小名濱町小名川橋は腐朽甚

土木工事視察

木村技手來郡

平土木監督所管内今明兩年度の橋梁架換工事現場視察の爲の來る廿六、七の兩日に縣土木課の木村技手が來郡する

平商の實習販賣

あすから街道へ 武川教諭のお話

既報愈々明日より街頭に進出し二丁目ウシク洋服店隣に於て白菜の販賣をなす事になつた平商實習販賣部では過般來町内に於ける有力者を訪れ豫約に奔走した結果目下の處其高千五百貫に達し頗る好成绩を示して居るが武川係教諭は左の如く語つた

増産指導

農試分場で

縣では郡農會と連合して第四回の自給増産指導の講習會を神谷農事試験分場で明年一月十五、十六の兩日開催するが講習科目は推肥の増産、改良法、管理法等であり講師は本場の内山技師である

軟式野球

復たも延期

延期に延期を重ね昨日舉行される筈であつた平町青年團主催各分團對抗の軟式野球戦は又も延期され来る二十六日午前九時より行ふ事に決つた

八幡社縁起

先生達らが調査、平第二小學校歴史研究部員橋本訓導外十六名は本日午前十一時より縣社八幡神社に於て飯野古文君の縁起調査及び寶物の拜觀をなしたがその際同社々司飯野盛男氏は參考資料として故平藩儒者神林復所氏の書類一個を同研究部へ寄贈した

常設館たより

平、館、日活現代劇、探水藤子、瀧口新太郎主演『娘十六』日活時代劇、片岡千恵藏主演『國定忠治中篇』バラマウント全發聲、フレデリック・マラーチ、ミリアム・ホプキンス主演

「シキル博士とハ、ド氏」
■世界館、新興時代劇、結城重三郎、秋月ひろ子主演「一心太助」新興現代劇、森靜子主演「仇なげ」新興時代劇「山を守る兄弟」完結篇

平町人事

△新川町四、當時宇都宮市高島町二二七浦井義信氏二男長
△三丁目三七、當時四倉町仲町九八馬目松二郎氏四男富美天
△千葉市寒川八九、篠崎庄之助(二八)月見町一九根本トメ(二八)
△紺屋町四、仁作氏長女菅野キイ(二二)

△死亡
△結婚、姻

印刷御用命
常警日刷印總
電話三六〇番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町 電一〇七

遠征軍に破られ

警中平商共に枕を並ぶ

昨日の安中対野球戦

既報平商對安積中の野球試合は昨日午前十時より警中球場に於いて球審石坂、壘審水竹、熊、阿部各審判の下に平商先攻にて開始十二A對三のスコアにて平商アツ氣なく破れ引續いて警中對安積中の試合は午後一時半より球審熊、壘審石坂、水竹、阿部各審判の下に之亦十八對十三のスコアにて平商、警中共に遠征軍の爲めに打ち破られ枕を並べて討死した

平商チームは元氣なく緊張味を欠いた味氣なきプレーを見せ一般觀衆を失望せしめたのに反し警中

中	0160001410	13
警	123456789	對
中	334020222	18
安	32020050A	12A
中	123456789	對
商	0100002000	3

女教員實務講習

來月七日磐女校で開催

本縣では實業補習學校並に小學校女教員に對し時勢の進轉に伴ふ教養を施し且つ郷土の更生に適切なる生活改善の實務指導を行ひ其の實力を向上せしむる爲め來る十二月七日より四日間磐城高等女學校作方室に於て縣下女教員の實務講習會を開催する事になつたが講習科目及び講師は左の如くである

(女子實業補習學校の經營) 本縣實業補習教育主

事景山鹿造(學校教育を中心とする生活改善) 磐女校長正木貞二郎(合理的經濟營養料理) 磐女教諭内村理 同有馬ヒサ子(農村兒童營養改善) 同有馬ヒサ子(家庭生活に於ける和洋裁縫の合理化) 同佐々木クマ(郷土的手藝の改善) 同森いさみ(郷土化する洋裁) 同大川ヨシ子(農村向の營養料理の實際) 坂下實科高女教諭原タカ

木賃宿荒

安達郡官川村字高玉生れ住所不定増田末吉(○)は本月十一日午後五時頃平町立町四十木賃宿松本ミツ方へ一宿し翌日宿代其他二圓餘を踏倒した事發覺平署に檢舉された

洪水時に

大活動

平窪消防表彰

既報平窪村消防組の秋季檢閲は昨廿三日午前九時より同村小學校庭に於いて執行横山平署長の檢閲を受け終

煙草

下級品から漸次上級品へ

市況好轉の一現象

平地方は炭界好況の影響から最近人事の往來も増加し市況漸く緊張味を帯びて居るが是れを煙草の方面から見ると従來は下級品への一途を辿つて居たのが最近の傾向は漸次下級品より中級品に轉換しつゝあり口付

朝日、刻みではヘギが必要増加を示して來た而しその傾向は現在市部だけで郡部方面はなほ従來のままであるが漸次市部同様に中級品に轉換されてくるものと見られて居る

明年度更らに

五萬圓の追加

小濱漁港修築進む

植田町小濱漁港の船溜場修築工事は目下工費三萬餘圓で明年三月完成せしむべく防波堤五十五米の増築中であるが波浪が高くなると現在の設計では波浪を完全に

防ぎ得ないので同町では更に明年五萬圓を投じて防波堤五十米の延長工事を實施すべく是の程縣を経て農林省に申請すると



明日の天気

今夜は南西の風晴雲半し明日は西北の風天気良

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
「國語讀本の讀方み方」小さなねしお話 神保格朗讀 東京高等師範學校附屬小學校兒童
後六、二五 基礎佛語講座
(二十) 目黒三郎
後七、三〇 講演「經濟上

より見たる日本の危機」
商學博士 松崎壽
後八、〇〇 大阪仁輪加「正直申塚」鶴家團道理
其他
後八、三〇 舞臺劇「花街横様 藍色 河竹默阿彌作」市川八百藏外
後九、五〇 日本棋院東西大手合戦績

明日の部

後九、三〇 時報ニ
ス氣象通報 番組豫
前七、〇〇 基礎獨語講座
二十九橋本忠夫
前九、一〇 料理献立「蛙の紅菊焼」熊野新一發表
前一〇、三〇 家庭講座
「休暇に際し男女青少年の指導と親心」塚本積子
後〇、五〇 モダン小咄
「子寶」温泉宿深見泰三外
後二、〇〇 家庭講座「インフレーション」其後と年末の家庭經濟」平野善之助

湯本町營託兒所

出勤する婦人の爲めに

湯本校では目下町營グラウンドや新校舎の建築工事に多數の乳幼児を抱へて労働する婦人があるため、是等の婦人に懸念なく作業に従事し得る様此程同町天王崎の新校舎地内に町營の臨時託兒所を開設することとなり二十二日の町會で該案を可決した

- したが競射の入賞者は左の如く金の湯本町赤塚勇氏、揚的は平窪村の相田野彌氏が各入賞した
- 1 松本正 2 松崎吉顯
 - 3 小野菊彌 4 鈴木勝明
 - 5 竹山松三郎 6 青木清太郎
 - 7 平野井普藏 8 四家折兵衛 9 仙北繁太郎 10 伊藤傳吉

銅線盗みなる

犯人嚴探中

好間村字小谷作農鈴木長太郎方で過般五十餘圓を投じて設備した田畑耕作用の電動機に使用する銅線廿六貫を何者にか窃取されたので平署に届出た

城山弓友會

入賞者氏名

既報城山弓友會の秋季弓道大會は昨日午前九時より聚樂園に於て開催來會者は五十餘名に達し頗る盛會を呈

- 平職業紹介所報告
- 回人を求める方
- △小商店員 十六才 尋卒
 - △小商店員 十六才 尋卒
 - △表具見習 十六才 尋卒
 - △仕着小遣(平町某)
 - △仕立職人 二十五以下
 - △尋卒 月十圓(湯本町某)
 - △雜役 二十前後 尋卒 月十圓(平町某)
- 回職を求める方
- △小使 三十六才 高卒 給料面談(内郷村某)

美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

後二、五〇 ラクビー試合
實況 明大對立大ラクビー
戦 明治神宮より中繼
後五、〇〇 職業紹介事項
後五、三〇 受講講座一代
數 松村定次郎
後六、一〇 子供の時間
ラジオ紙芝居 お伽島
(第四回) 市川十士原案
山野一郎
後六、二五 言葉の講座
「江戸時代の言葉と今日
の言葉」佐藤鶴吉
後七、三〇 時事解説 田
川大吉郎
後八、五〇 浪花節一本朝武
勇傳の一言本武藏 浪花
亭綾太郎

銘劍秘笈

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演
山本英春 畫

第九十七回 徳川家に崇る村正

義の爲めの離別

如何に幕下とは云ひながら、態々三州荊谷からはまで呼び付けると云ふ信秀は我儘なものであるとは忠政も存じましたが、何しろ長い物には巻かれると云ふ事もあるから

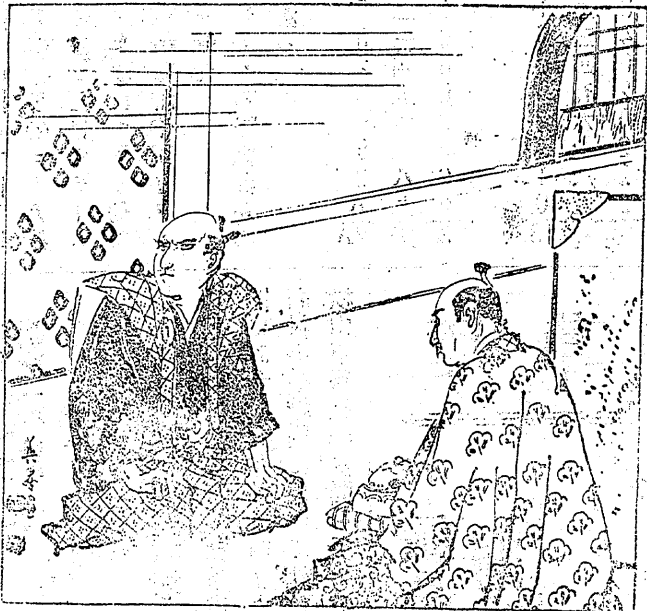
忠「尊令の通り別段御届げを致すまでの事は之無く、周囲の交誼でありますから岡崎の廣忠へ娘を遣はしました、仰せの通り小兒出生致した次第でございます……」

信秀是れを聞き

信「左様なれば出来たる縁を引放すなど、云ふ左様な無慈悲な事は出来んが、今より御身岡崎へ立歸へて廣忠に面會致し、妻子が不便と思ふなれば織田方へ屬して一臂の力を添へ、長年の間懇意を結んだ今川と絶交して以來織田方と親子兄弟の交誼を結べと云ふ事の誓ひをさせよ、左様相成れば織田、徳川の間に水魚の交り結び、折角縁を結んだ水野の娘及び出生致した小兒も誠に大平樂を諡ふて一國一城同じ所に住居をなして樂しき春秋を送る事が出来ると申すもの……」

もなければ、戦國の慣らひ是非に及ばず信秀に於いては娘の縁を便りと致し、廣忠を勧めて今川とのひ誓を絶たせて呉れ」
と云ふ言葉を聞いて忠政も

忠「委細承知致した」と其れから一旦清州に滞在致して、翌日尾州を立つて岡崎城へ参りました、忠政望の廣忠に面會に及んで備後守信秀の言葉を臺に致して一伍一什の事を陳べ、御當家の安泰を計るには今川と交誼を絶つて織田方と水魚の交りなし給へと言葉巧に勧めます



らざれど、先づ一應は役を説得致させるでござろう、左様相成れば某等父子安堵の思ひをなします、御用は其事にて候か」
信「如何にも其れが爲に遠路の所懸々相招きたる次第

事は確に知る所、然るに今日に至り小兒まで鑑として出生なせしと云ふ時、態々荊谷から御身を招いて嚴談に及び、此の廣忠を説き、妻子の愛情に引かされて織田方へ附屬させよと云ふ手段、廣忠に於いては父の代

より今川家には交誼あり、故なくして妻子の愛情に引かれて義を捨て敵國なる織田方に附屬とならん事思ひもよらず、鷹は死すとも穂は啄ますの比喩あり、實にや武士の切なさば斯くの如きなり、此の廣忠にも一思案仕るであらうから、舅殿には速やかに荊谷へお歸りあれ、追つて此方より返答申す」

と廣忠公はキツパリとした返答に及ばれたから、右衛門大夫忠政も返す言葉もなく、其座も白けまして消然として三州荊谷の居城へ立歸りました、すると忠政の伴に水野下野守と云ふのがあり、此人は豪勇活潑、而も短氣の人であつて、マア早く申せば思慮もなく情もないと云ふ人で、父の忠政が岡崎より立歸つて廣忠公の挨拶を聞くと烈火の如く憤り

木村外科科門

平町五丁目橋際
電話三九〇

市原醫院

平町田町
電話二一〇番

貸切の御用命は!!!

獅子吼(四四九ノ勢) 眞先ニ……(マツサキ) 三九二タクシーへ!!!

米國製刺皮膚病良藥

レメドール

宮温湯

靈藥ムテキ

阿康藥舗

平町古銀治町一〇
縣社ノ下 電話四四番

確實親切は

正木織物店ノ生命也
絹織物、正木織物店へ
開業三十五週年を祝するため
二割引にて大々的勉強御注文
に應ず
御注文ノ時(呼出六七四番)へ店員伺ヒマス
平町字新町貳十番(公園下)
白生地 正木織物店
賃織販賣